



からだの質問箱

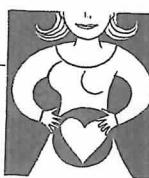


【ソラクター「テーマ相談」より】

読売

6/27(日) 朝刊

子宮筋腫が大きくなつた



約3年前、直徑5cmだった子宮筋腫が、先月、直徑14cmに大きくなり、手術を勧められました。閉経まであと数年だと思いますが、手術しないで済ませる」とはできますか。

(45歳女性)

堤 治

山王病院院長

(産婦人科)

(東京・赤坂)

子宮筋腫は、症状がなければ経過をみて特別な治療を受けず閉経まで待つのが得策です。閉経して女性ホルモンの分泌が少なくなれば

筋腫は大きくなりません。ただ、質問者の場合、急速に大きくなつており、今後、圧迫症状などが出てくることが予想されます。

筋腫が大きく育っているところを見ると、女性ホルモンを分泌する卵巣の働きが良く、閉経まで5年から10年はかかるので、もっと大きくなる可能性があります。経過をみて症状が強くなつてから手術を選択するのもよいのですが、それで手術のタイミングを考え

てもよいと思います。念のため、筋腫に悪性の変化がないことを画像診断で調べておくと安心です。

筋腫だけ切除する「筋腫核出術」を選択すれば、子宮は温存できますが、再発する可能性があります。根治を優先すれば、子宮全摘になります。いずれも保険診療で、患者さんの負担が少ない「腹腔鏡手術」ができます。

腹腔鏡の技術をもつ医師のリストは日本産科婦人科内視鏡学会のホームページ(<http://jsgoe.umin.jp>)でも確認できます。どうしても手術は避けたい場合、保険診療ではあります。が、「子宮動脈塞栓術」といって子宮筋腫に栄養を送る動脈を詰め物でふさぎ、兵糧攻めにする方法もあります。

圧迫症状の恐れ 手術の時機